

# 学習の指針（シラバス）

教科名	国語	実施学年	1年	週時数	4時間
-----	----	------	----	-----	-----

## 1 学習の目標

- ・国語に対する関心を深め、進んで表現したり理解したりできる。
- ・自分の考えを深め、目的や場所に応じ筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりできる。
- ・自分の考えを深め、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができる。
- ・目的に応じて様々な文章を的確に読み取り、理解することができる。
- ・表現と理解に役立てるための、漢字や文法等について理解し、知識を身につけ、正しく整った文字を書くことができる。

## 2 学習計画及び評価方法

	月	学習内容	学習のねらい	備考	評価
第1学期	4	●詩 ・ふしぎ ・河童と蛙	・ 詩歌の技法について知る。 ・ 場面と描写を結び付けて読む。	57時間	漢字テスト 確認テスト プリント 作文 スピーチ 作品
	5	●物語 ・桜蝶	・ 文学作品の構成や展開を描写をもとに理解する。		
	6	●説明 ・自分の脳を知っていますか	・ 文章の構成を捉え、要約に生かす。		
		●言語 ・言葉の単位 ・文の成分	・ 言葉の単位を理解する。 ・ 文節と文節の相互関係について理解する。		
		●スピーチ ・お気に入りの一品を紹介する ・言葉とコミュニケーション	・ 伝えたことを明確にして、話す。		
	7	●物語 ・オツベルと象	・ 登場人物の人物像、関係性を捉える。 ・ 表現技法を理解する。		
	7	●総合 ・持続可能な未来を創るために	・ 持続可能な社会の実現に向けて、自分の課題を発見する。		
●読書 ・ベンチ		・ 本や文章から必要な知識や情報を集めたり活用したりする方法を身につける。			
第2学期	9	●言語 ・漢字の部首 ・日本語の音声	・ 漢字の部首についての理解を深める。 ・ 日本語の音の特徴を理解する。	53時間	音読テスト 暗唱テスト 漢字テスト 確認テスト プリント 作文 スピーチ 作品
	10	●スピーチ ・内容を整理して説明する	・ 聞き手が分かりやすいように、相手の反応を見ながら工夫して内容を伝える。		
		●メディアと表現 ・全ては編集されている	・ 写真を見るときの視点を知り、写真の特徴を理解する。		期末テスト
	9	●古文 ・昔話と古典 ・物語の始まり	・ 古典にはさまざまな作品があることを知り、古典の仮名遣いにふれる。 ・ 「竹取物語」の面白さに触れる。		
	10	●漢文 ・故事成語	・ 漢文訓読のきまりを理解し、音読して文章の響きを味わう。		
		●言語 ・単語のいろいろ	・ 自立語や付属語、活用の有無など、単語について理解する。		
		●説明			

	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森には魔法使いがいる</li> <li>・子どもの権利</li> <li>●言語</li> <li>・画数と活字の字体</li> <li>●書く</li> <li>・毛筆</li> <li>●詩歌</li> <li>・小倉百人一首</li> <li>●言語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問いとその答えを見つけていく展開を捉えて読む。</li> <li>・論理の構成や展開に着目して、筆者の主張を読む。</li> <li>・画数路活字についての理解を深める。</li> <li>・毛筆の練習をする。</li> <li>・百人一首の暗誦をする。</li> </ul>		中間テスト
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の音と訓</li> <li>●スピーチ</li> <li>・友達のスピーチを聞く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の音と訓についての理解を深める。</li> <li>・自分の考えとの共通点や相違点を整理する。</li> </ul>		期末テスト
第3学期	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小説</li> <li>・少年の日の思い出</li> <li>●報告</li> <li>・言葉がたたく世界遺産</li> <li>●読書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面の展開や人物に注意して、登場人物の心情の変化を捉える。</li> <li>・問いと答え、事実と意見の関係を捉える。</li> </ul>	30時間	漢字テスト 確認テスト プリント 作文 スピーチ 作品 学年末テスト
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蜘蛛の糸</li> <li>●言語</li> <li>・日本語の文字</li> <li>・熟語の構成</li> <li>●スピーチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代小説や物語を読んで、作品の紹介をする。</li> <li>・日本語を書き表す文字の特徴を理解する。</li> <li>・熟語の構成の基本的な型を知る。</li> </ul>		
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアを出して話し合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで話題や方向にそった話し合いをする。</li> </ul>		

※書くことの授業は、適宜実施します。

### 3 評価について

	評価の観点及び方法	評価材料
態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への積極的な取り組みと、授業時の発言量と発言内容。</li> <li>・音読へ取り組む姿勢。</li> <li>・漢字テストの取り組み。</li> </ul>	☆授業中の発言 漢字テスト、暗誦 定期テスト
思考力、 判断力、 表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や場所に応じ、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりしているかを授業時の発言の量や内容で判断する。また、聞き取りテストや、「話す」の授業、授業時の発言内容も含む。</li> <li>・自分の考えを深め、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書いているかを、作文問題や「書く」授業、プリントやノートへ書いたもので判断する。夏休みの課題、テストの結果も含む。</li> </ul>	☆スピーチ 定期テスト 読書感想文 短作文 作品
知識及び 技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、様々な文章を的確に読み取り、理解しているかを、主に定期テストから判断する。</li> <li>・表現と理解に役立てるための、漢字や文法等について理解し、知識を身につけているかを定期テストの漢字や文法問題で判断する。言語に関する小テストもここに含む。</li> </ul>	☆スピーチ 定期テスト 暗唱・音読テスト 漢字テスト 文法テスト

☆印の項目は、授業を欠席した場合、評価に含めることができない場合があります。

#### 4 家庭学習（予習、復習、提出物等）について

- ・長期休業中には、宿題を出します。確認テストを休み明けに行いますので計画的に学習してください。
- ・朗読テスト、スピーチテスト、暗誦テストについては、家庭で何度も練習してくるようにしてください。
- ・漢字練習、意味調べ、ワークへの取り組み

#### 5 教材等について

- ・教科書：伝え合う言葉（教育出版）
- ・副教材：資料集：国語便覧（浜島書店）

ワーク：新・基礎の学習国語1年（新学社）、楽しく学べる文法ノート（新学社）、漢字練習字典（新学社）

※その他に必要なものは授業内で連絡します。